試合番号 202

開催日 2019/01/12

第71回全日本バレーボール高等学校選手権大会男子 総合スポーツセンター 会場: 武蔵野の森

観客数: 7,654 開始時間: 16:40 終了時間: 17:59 試合時間: 01:19 主審: 仲 博史 副審: 細井 啓太 <u>第</u>1セット 22 25 [ 00:22 ] 洛南高等学校 尼崎市立尼崎高等学校 第2セット 23 25 [ 00:25 ] 3 第3セット 23 25 監督:藤原和典 [ 00:26 ] 監督:細田哲也 コーチ:外川 叶人 ーチ:西又 啓太 第4セット 1 通 算: - 勝 第5セット 通 算: 勝 **ポイント**: ポイント: ポイント 【】内はセット時間 ポイント () 内は交代選手 坂本(尚) 安井 宮野 <監督コメント> <監督コメント> 立石 ) ( ) ( 第 宮城 西村 中鳥 22 25 セット ) ( 佐藤 ) ( 岩本 柴田 山本 垂水 ) ( リベロ: 山内 リベロ: 坂本(尚) 安井 宮野 溝井 立石 ) ( 大江 ) ( 宮城 西村 大塚 垂水 23 25 佐藤 岩本 柴田 中島 山本 リベロ 山内 リベロ 内藤 坂本(尚) 安井 大塚 宮野 立石 ) 大江 宮城 西村 中島 溝井 23 25 佐藤 岩本 柴田 山本 垂水 リベロ 山内 内藤 第 4 ) ( リベロ リベロ : ) ) t )

## <要約レポート>

リベロ

) (

リベロ:

準決勝第4試合は、昨年の三重インターハイ決勝の再現を目指す市立尼崎と2年連続の決勝進出を目指す洛南の一戦はお互いに自慢のスパイクカを発揮する試合となった。 第1セット序盤、お互いに点を取り合う展開の中、洛南が小刻みに点数を重ねリードするが、終盤に市立尼崎が追いつく。しかし、最後は洛南・大塚の連続スパイクで洛南がこのセットを先取する。

第2セットは洛南・垂水と市立尼崎・安井のスパイクの応酬などで互いに点数を取り合ったが、中盤に中島のブロックなどで点数を重ねた洛 南が、最後まで追いすがる市立尼崎を振り切り、2セット連取する。 第3セットは一進一退の攻防となり、互いに点数を重ねるが、要所で洛南・大塚のスパイクやブロックが決まる。諦めない市立尼崎も粘りを 見せるが、最後は大塚のこのセット12点目となるレフトからのスパイクで勝利を収めた。 この結果、洛南が2年連続の決勝進出を決めた。